

# 平成24年度 福島県社会教育研修会（本宮市）

参加者は放課後子ども教室  
のスタッフさんたちです。

と き：平成24年11月27日（火）

と ころ：本宮市白沢公民館

## テーマ：放課後子どもプランの充実に向けて

### 1 講 話 ①

#### 「放課後子どもプランの現状と課題について」

県北教育事務所 社会教育主事 小野忠大



始めに、放課後子どもプラン創設からの経緯について説明がありました。全国、県、県北域内の子ども教室の設置状況や特色ある県北域内の子ども教室の取組みについて紹介がありました。

次に、「震災後の子どもたちの現状」と題して、体力の低下や精神面の変化等についての課題提起があり、具体例として今年度の子どもの教室訪問で、現場のスタッフさんやコーディネーターさんから聞き取った子どもたちの変化に関する情報の紹介がありました。

最後に、今年度のスキルアップ教室の様子も紹介されました。

### 2 講 話 ②

#### 「白沢地区遊友クラブの実施状況と成果について」

遊友クラブ白沢地区コーディネーター 國分 進



白沢地区の参加児童数の推移や学級毎の平均参加児童数の推移をわかりやすくグラフに表し、年々増加していることを確認しました。

また、1年目の失敗から魅力ある居場所づくりができるようになるまでの取組みを振り返り、子どもたちが集まる理由を、「あそび」「なかま」「見守り」の視点から説明しました。

※ 白沢地区の「ぬかざわ遊友クラブ」は、今年度、「優れた『地域による学校支援活動』推進にかかる文部科学大臣表彰」を受けています。

### 3 意見交換会

#### テーマ「放課後子どもプランの充実に向けて」



〈第1班の様子〉

##### 第1班での主な話題

- 宿題をやってから遊ぶか、時間がないため遊びを優先にするか。
- 児童クラブとの連携をどうしていくか。
- 研修会にもっと多くの参加ができるといいのではないか。

##### 第2班での主な話題

- 学校施設と他の公共施設では活動状況に違いはあるのか？
- 宿題などをする場合の学習指導の在り方について。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」などの指導や靴の置き方など、各クラブの決まりごとについて。



〈第2班の様子〉